

Kubota School News. 27

くぼた校通信

令和元年12月24日発行

福島県立
いわき支援学校くぼた校
TEL:0246-65-3155
<http://www.iwaki-sh-kubota.fks.ed.jp/>



10月26日(土)に「第2回くぼた校祭」を実施しました。保護者の方、地域の方、事業所の方など91名の方に来校していただきました。

生徒は、音楽発表やビルクリーニング班による清掃の実演、作業製品販売など、自分の役割に責任をもって取り組み、自身の成長や友達との絆の深まりを実感することができました。

フィナーレは、いわきバレーザの皆さんによるサンバやダンスで大いに盛り上がりました!



オリパラ推進事業・交流学习

12月12日(木)に福島県障がい者スポーツ協会の元パラリンピアンでもある増子氏と丸山内氏をお招きし、勿来高校・くぼた校合同講演会を実施しました。両校で交流をしながら「ボッチャ」を体験したり、貴重な体験談をお聞きしたり、来年の東京オリンピックに向けて、興味関心が高まりました。



写真右・増子恵美氏
写真左・丸山内雄大氏

16日(月)に、勿来高校1年生とくぼた校1年生の交流学习としてボッチャに取り組みました。両校とも練習の成果を発揮し、白熱した試合展開となりました。

第18回福島県特別支援学校スポーツ大会



大会では陸上とフライングディスクに参加し、日ごろの練習の成果を発揮しました。競技に必死に取り組む姿や、仲間を応援する姿も見られ、大きな成長が感じられた大会となりました。

9月18日(水)から2泊3日で関西方面に修学旅行へ行きました。USJ、金閣寺などの見学や、友禅染体験を行いました。嵯峨野トロッコ列車から見える雄大な景色に目を奪われ、自然も満喫しました。京都・大阪の文化に触れ、貴重な経験をたくさんすることができました。

修学旅行



環境活動スタート事業講演会



福島県地球温暖化防止推進員の添田ゆかり氏をお招きし、講演会が開かれました。温暖化による環境問題の映像やゴミの分別の仕方など活動を取り入れながら自分でできる活動について考えるきっかけになりました。

保健「性の指導」



保健の授業では性の指導を行いました。外部講師として、佐藤マタニティ・クリニックの助産師、鈴木氏より講話をいただき、「赤ちゃんの

誕生を祝福されるには、両親の心と体の準備はもちろん、働いて家庭の経済状態を安定させることが大事である。」など具体的な話をしていただきました。



11月13日(金)に、NPO法人勿来まちづくりサポートセンターの主催による「花が育む高校生と地域の交流支援事業」が行われ、勿来高校2年1組と、くぼた校全校生徒が参加しました。

窪田町商店連合会、窪田町振興協議会、いわき勿来ロータリークラブの会員の方々と一緒に、100基のプランターにピオラの苗や、チューリップの球根を植えて、窪田町商店街に設置しました。

